

事業所名: グループホーム ほほえみ

作成日: 平成 28 年 2 月 6 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策(火災・風水害対策)	突然の災害に混乱することなく非難誘導ができる	日頃の訓練にも緊張感を持ち真剣に取り組む。火災訓練は夜間想定を中心に行い避難経路の確認、入居者様の避難誘導の確認をその都度行い実践していく。まずは火事にならないように、毎日の点検を怠らないようにしたい	12 ヶ月
2	33	入居者様個々の疾患を知り、緊急時の対応や応急手当を実施できるように取り組んでいく	病識を正しく持ち、医療機関と連携することで疾患の悪化を防止することができる。	入居者様、個々の病状に合わせた勉強会の実施。研修会への参加等。	12 ヶ月
3	43	入居者様個々排泄パターンや排泄能力を検討していきたい	入居者様個々排泄パターンを把握し、失禁されるのではなくなるべくトイレで排泄して頂く	排泄パターンを把握しトイレに誘導し排泄を促してみる。どうしても拒否的な方や身体機能などで困難な状態にある方に関しては、ご本人の無理がない状態で可能な限り実施していく	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月